

登録番号 20057

作品名 アルビス旭ヶ丘



コンセプト

旭ヶ丘団地は、千里で昭和30年代初頭に建設された公団住宅である。その最初の建替え事業にあたり、今まで団地のシンボルであった給水塔は、住棟本体(エレベータシャフト等)にメタファとして残し、新たなるシンボルとしての<光の塔>を提案する。また、敷地西側を南北に流れる天竺川緑地軸の延長と共に、その河川沿いの景観を<昼の景・夜の景>として形成するものである。

